



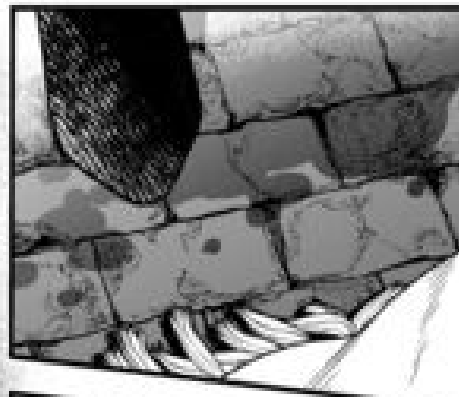


私の
大切な宝物…
ロシェイレン



でも
大丈夫よ…

あなただけは
必ず守るわ…

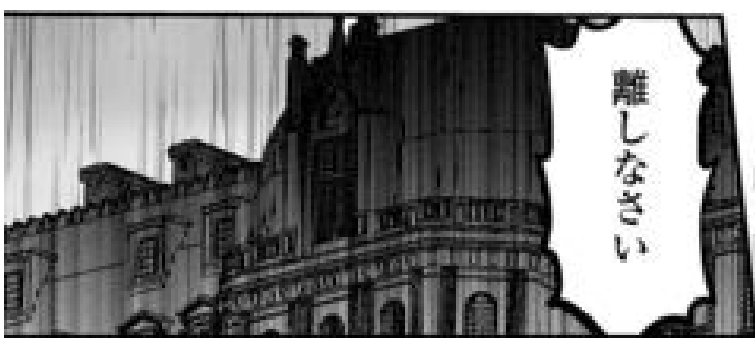
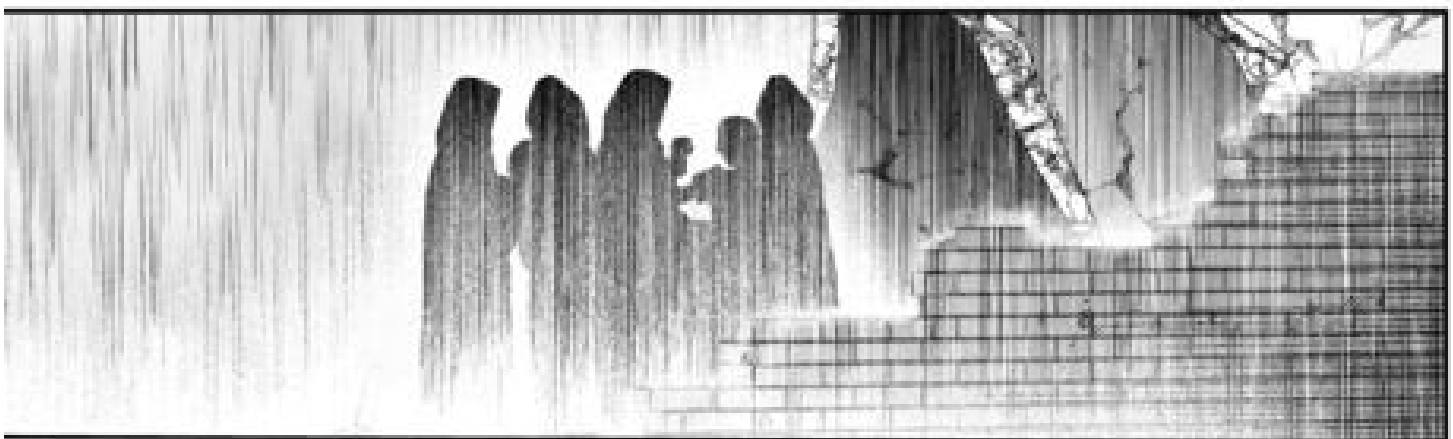




コンスタンツェ・
ジェノヴァです…

あなたを
連行します

っ……



離さない



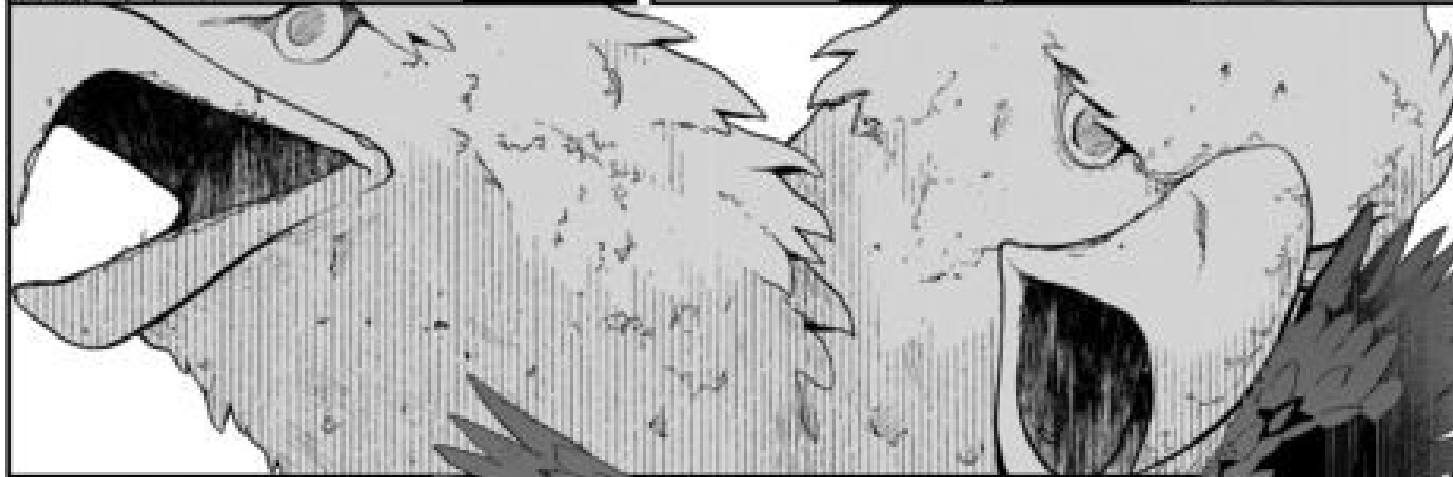
何を
するの…

あの子を
どこへ連れて
行ったの



衰弱している
ようだったので
医者に診せている
だけだ

子供に
危害を加える
つもりはない



イルヴァ
辺境伯……



情報通り

貧民街に
身を潜めて
おりました





警備隊……？

王都の
警備隊に
引き渡す前に
いくつか
質問に答えて
頂こう……



コンスタンツェ・
ジエノヴァ……

あなたに
聞きたい
ことがある



一体……
私が何をしようと
言うのです
このような
仕打ちを受ける
心当たりは……



ずいぶんな
言い草だな……



目撃者が
いないと
踏んで

しらばっくれる
つもりだろうが……

な……んで……



こうして
俺が生きて
いる以上

そのは
りかなら...



殺した
はずよ...

どうして
生きて
いるの...!

.....



この
忘々しい
魔族が...!!!

生まれた
あの時に

やっぱり
殺しておく
べきだったわ

フッ...

そうだな...



だが
あなたは
失敗した

次の機会
はないし...

フッ...



俺への呪詛は
じゆん

もう
聞き飽きた...



コンスタンツェ……

っ……



俺は今……
王女殿下の
護衛の身

王家の
騎士への傷害は
重罪だ……

覚えて
おくといふ……



あなたに
伺いたいのは

数か月前に
殺害された

辺境伯家の
家宰に
ついてだ



彼は生前……
辺境伯家の
財産を
横領した罪で
咎められた際

俺に
要求され

二度金を
支払ったと
話していた
そうだ



実際王都の
商会には

俺の
サインが入った
受領書が保管
されていたが

あいにく
身に覚えが
ない……

知らない
わ……



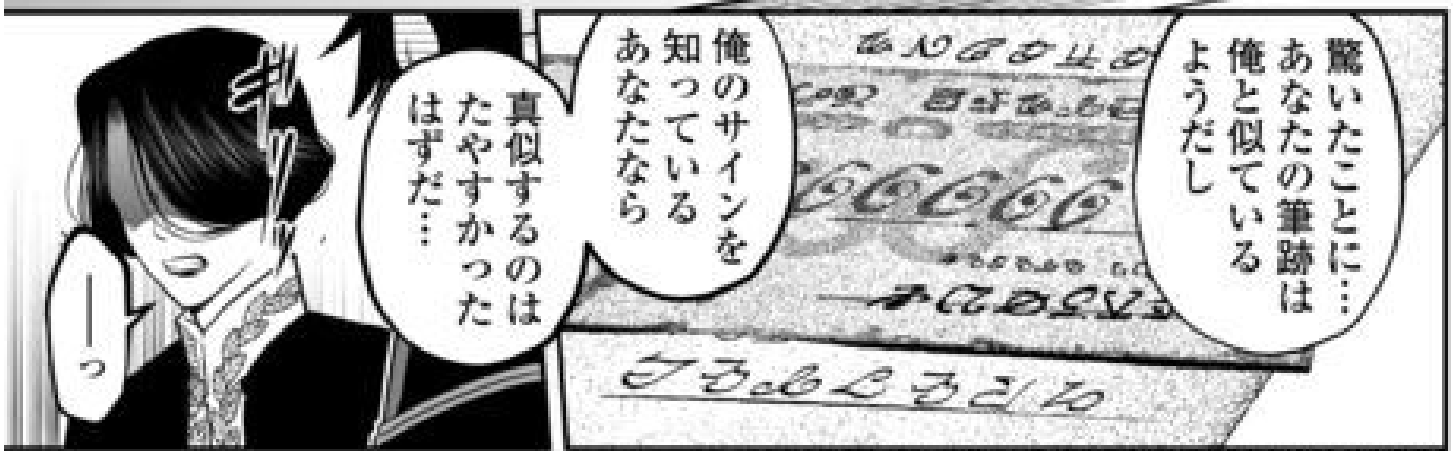
本当に
そうか？

これは…

俺が家宰から
金を受け取ったと
される受領書と

その翌日

あなたが
同額を銀行に
返済したという
署名だ



驚いたことに…
あなたの筆跡は
俺と似ている
ようだし

俺のサインを
知っている
あなたなら

真似するのは
たやすかった
はずだ…



……
そうか……



知らないと
言っている
でしょう



なら…

訊き方を
変えよう…



何なの……？



…何……



あなたの
焼いたクッキーが
好物だとも……



あなたの
息子は可愛いな

ロシユイン……

「宝物」と
いう意味だと
彼が教えて
くれたよ



これは今……
別室にいる
あなたの息子の
様子を映している



覚えている
だろうか？

俺も以前…

あなたから
菓子をもらった
ことがある



あれは
確かに美味し
かった…



毒が入って
いるとは

思えない
ほどに…



何をする
つもり!?

私の
ロシユインに
何を…

何もしない

ただ……



ロシユイン

やめなさい！



葉子を
食べてもらおうと
思っている



こちらの声は
届かない

無駄だ…



それに
手をつけては
だめ

ロシユイン



……



取引だ
コンスタンツェ

家宰に
関することを
洗いざらい
話せ



三年前…



夫の事業が
うまくいかず

死に物狂いで
金策に走って
いた頃…



あなたと
顔を合わせた
夜会で…

ネル家の子息と
出会ったの





そして……

あなたと
辺境伯の仲を
教えて
くれたのも
彼だった



当時の彼は
一介の騎士に
すぎなかった
けれど……

彼だけが
融資を
してくれた



——母親が
苦境にある
時に……



それで
いいのか……？



息子は
辺境伯家の子息を
たぶらかし

その
庇護のもと

何不自由なく
暮らしている
ときた……



それで俺に金を要求してきたのか

ええ…

辺境伯家の家幸にも

お金を用立てなければ

あなた達の関係について暴露すると話したら…

あなた達が別れることを条件に

手切れ金を支払うことを約束してくれた…

そうして得たお金で

しばらくは生活できたけど…

夫が亡くなって再び苦境に陥り

どうしようもなく…

融資してくれたネル家の子息が伯爵位を継いだことを知って

彼を頼って会いにいったわ…

そしたら…





二人の
不穏な会話を
聞いて……



偶然……

ネル伯爵と
辺境伯家の
家宰が

人目を忍んで
会っていたの……



口止め料を
要求したわ

話の内容を
辺境伯に
暴露すると
脅して



けれど……
それだけでは
足りなくて……

……





あつちが私を殺そうとしたのよ

違う！

それで…
もう一度金をせびった挙句…
殺したと？



短剣を抜いた彼ともみ合っているうちに…



私は医者を呼ぼうと思った

だけどその時…



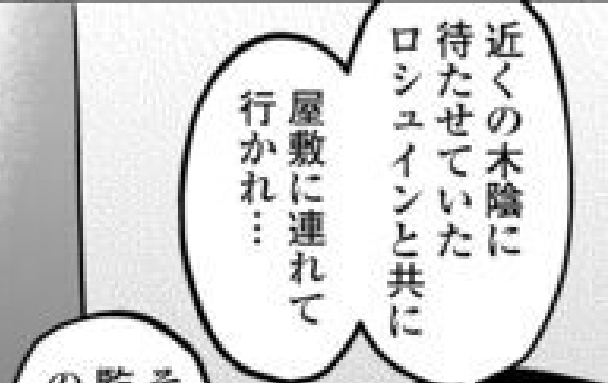


偶然
居合わせた
ネル伯爵に
捕まって…



これが
全てよ…

もういい
でしょ…



近くの木陰に
待たせていた
ロシュインと共に
屋敷に連れて
行かれ…

そのまま
監禁された
のよ…



早く
ロシュインを
解放して！

……



ロシユイン...



坊や



.....



すべて
話したのに
ロシェインに
毒を...

嘘つき

人殺し



15...

悪魔



...れば...



どうすれば
よかったの…



どうすれば…



一体……



この呪いは……

この呪いは
終わるの……